

府中市国民健康保険法定外繰入金（決算補填等目的）
赤字解消計画（案）の策定について

1 趣旨

国民健康保険の財政を安定的に運営していくためには、原則として、必要な支出を保険税や国庫支出金等により賄うことにより、国民健康保険特別会計の財政収支が均衡することが重要です。しかしながら実際には、決算補填等を目的とした法定外の一般会計繰入が行われている現状があります。

このため、本市において財政収支の改善等について検討を行うとともに、要因分析を行い、必要な対策について赤字解消までの考えを整理するため、「府中市国民健康保険法定外繰入金（決算補填等目的）赤字解消計画（以下、「国保法定外繰入金赤字解消計画」という。）」を策定します。

2 概要

(1) 経緯 （本文掲載 1 ページ）

計画策定に向けた国民健康保険の経緯を示しています。

(2) 本市の現状 （本文掲載 1 ～ 8 ページ）

被保険者の推移、医療費の推移、特定健康診査等保健事業の状況、歳入歳出決算状況、国民健康保険税、法定外繰入金の推移を示しています。

(3) 削減・解消すべき赤字の定義 （本文掲載 8 ～ 9 ページ）

本市において削減・解消すべき赤字を示しています。

(4) 計画の策定 （本文掲載 9 ページ）

本市は、計画的に赤字の削減・解消に向けた、基本方針、目標設定、取組等について府中市国民健康保険運営協議会（以下「運協」という。）で審議いただいたうえで、国保法定外繰入金赤字解消計画を定めることを示しています。

(5) 赤字の削減・解消に向けた目標設定及び取組 （本文掲載 10 ページ）

本市は、策定した計画に基づき、保険税率の適正な設定や、医療費適正化及び被保険者の健康保持・増進、国民健康保険税の収納率の向上等の具体的な取組を進めることを示しています。

ア 保険税率の適正な設定

イ 医療費適正化及び被保険者の健康保持・増進

ウ 適正な賦課及び収納率向上の取組

エ 社会情勢の変化

オ 赤字解消状況の報告